



---

## 町民のみなさまへ

---

日ごろから、町民のみなさまには町政の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

町では、第5次総合計画に定めた目指すまちの将来像「豊かな自然 あふれる笑顔 みんなで創る いきいき未来」の実現のため、毎年多くの事業に取り組んでいますが、今年もこれらの事業の実施結果を分かりやすくまとめた『まちづくり読本決算版』を作成しました。

平成26年度の主な事業を紹介しますと、生活基盤の充実では、人口減少抑制策として、町内に住宅を新築または取得した方への助成制度を設けました。昨年度は、新築住宅13件、中古住宅6件に助成を行い、61人の定住が図られました。

健康づくりでは、健康増進への意識啓発のための健康教室、健康レシピ配布など食生活に関する情報提供、ウォーキングの推進などを行い、町民の主体的な健康づくりを支援しました。

観光の振興では、まちのPRやイメージアップのため公募していた、まちの観光キャラクターに「とつかわこめぞー」が決定しました。天候も良く、多くの来場者で賑った雪まつり会場においてお披露目することができました。

安全で安心なまちづくりでは、地域の共助力を高めるために住民を対象とした防災力強化セミナーを開催したほか、災害時の要支援者・避難支援者台帳を更新し、関係機関と情報の共有を図り安心なまちづくりの推進に努めました。

このほかにも本冊子には、まちづくりの目標に基づいて実施した多くの事業や町の財政状況なども掲載しておりますので、是非ご一読いただきたいと思います。

今後も、第5次総合計画に基づき、町民のみなさまと情報の共有を図りながら、共に考え、共に力を合わせてまちづくりにまい進したいと考えておりますので、一層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成27年10月

新十津川町長 熊田 義信